

A級公認審判員候補者推薦について

1 A級公認審判員資格取得の基準

- A級
- B級公認審判員で満10年を経過した者。
 - 数多くの公認競技会に競技役員として出席し、審判活動を通してより高い審判技術と知識を身につけた者。
 - 審判実績が年間6回以上、直近の5年間で最低30回以上の出席、競技会日程に載っている公認競技会をカウント、1日で2大会を兼ねている競技会は1カウントとする。
 - 審判講習会を最近の5年間で、3回以上受講していること。

2 申請要領（各郡市陸協からの推薦となります）

- A級・・・上記基準を満たしている者を選考し、A級公認審判員候補者推薦名簿（書式第1号）と審判手帳を提出する。

3 申請書記入要領

- A級・・・氏名、生年月日（西暦）、年齢（2024.4.1現在）を記入。
B級取得年月日を記入（取得から10年を経過していることの証明になりますので、必ず調査願います）
最近5年間の競技会出席回数と審判講習会の受講回数を記入。
各陸上競技協会での役職があれば記載願います。
（例）審判部長、強化部員等